特許出願中

溶ける！ベースプレート

パラフィンより強度があり

熱湯で簡単に溶ける！！

メルトベースプレートの圧接
ＨＰにて公開中！

溶けるＢＰ

https://youtu.be/RPXSgMFyugk

溶融性ベースプレート

メルトベースプレート

メルトベースプレートのメリット

試適再現性の向上

従来のベースプレートは撤去が必要なため、
クラスプや人工歯が動く可能性がありました。
メルトベースプレートは溶融性ですので
試適の状態はそのままで義歯を完成できます。

咬合採得時の精度向上

曲げ強度がパラフィンワックスの約３倍。
咬合採得時や試適時の変形が起こりにくい。

辺縁調整が容易

パラフィンワックスと同じような操作性。
熱したインツルメントで軟化・切除が可能。
ワックスを足すことも容易です。

商　品　名	メルトベースプレート
届 出 番 号	26B2X10018M00085
一般的名称	歯科用ベースプレート
クラス分類	クラスⅠ（一般医療機器）

デンケン・ハイデンタル株式会社【お問合せ先】TEL 072-961-8811 FAX 072-961-8812
本社 〒607-8187 京都市山科区大宅石郡町130 マテリアル事業部 〒578-0903 大阪府東大阪市今米1-20-14

パラフィンワックスと同様の操作性で「弾性率は約3倍」

試験項目	ﾊﾟﾗﾌｨﾝﾜｯｸｽ	メルトベースプレート
形　状	プレート状	プレート状
曲げ弾性率(硬化時)	99MPa	305MPa(約3倍)
融　点	58℃	64℃(ﾊﾟﾗﾌｨﾝﾜｯｸｽ＋6℃)
軟化時の操作性	―	ﾊﾟﾗﾌｨﾝﾜｯｸｽと同程度
熱湯での溶融時間	―	ﾊﾟﾗﾌｨﾝﾜｯｸｽと同程度
無開リン脱ロウ試験	―	ツインキュア・だつろう君で脱ロウ確認済み

【軟化方法】

50～55℃の温水に30秒程入れると、プレート全体が白っぽくなり均一に軟化します。

温水が保温できる保温器を使用することで軟化状態を維持することもできます。

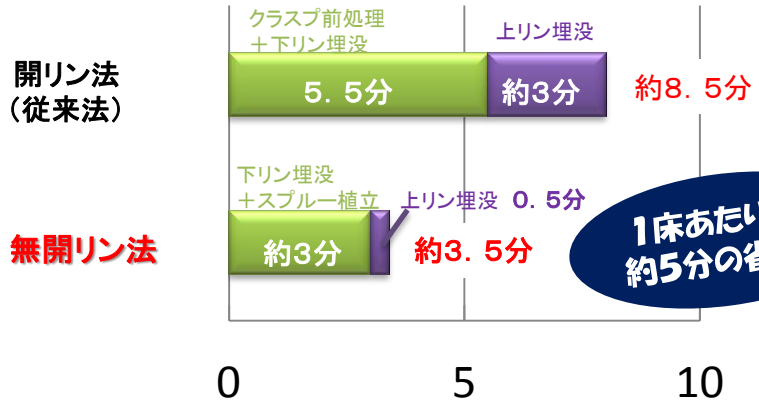
【圧接方法】

上から押し当てるように圧接してください。

圧接不足の場合は再度お湯に浸けることで、再圧接が可能。ハンドトーチで部分的に軟化もできます。

メルトベースプレートによる「省力化」

無開リンシステム「ドリームツインシステム」で「さらに省力化」



＋

メルトベースプレートとドリームツインシステムの併用で

4床で約1．4時間
12床だと約4時間
短縮できます！